

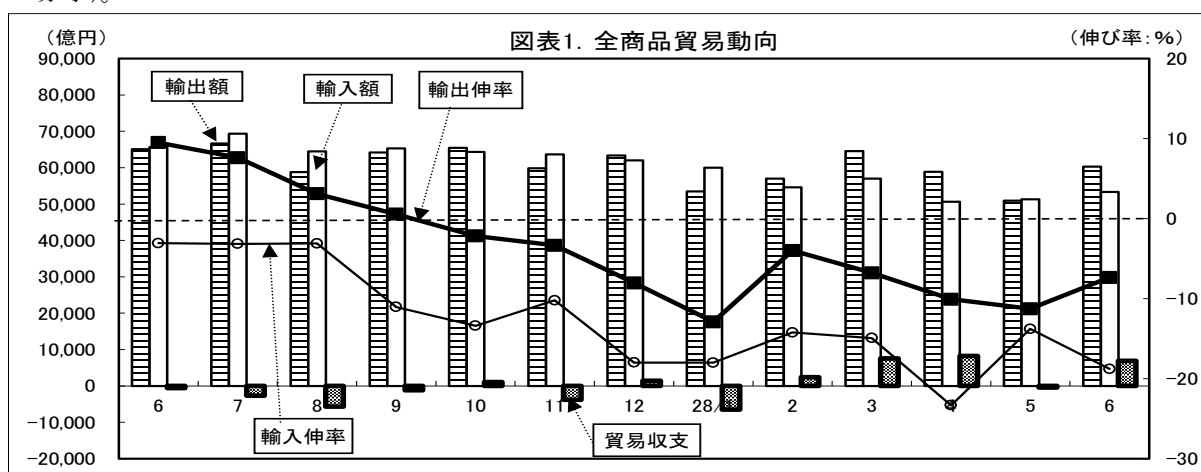
「最近の機械貿易動向(6月)～機械輸出伸び率9ヶ月連続マイナス～」

日本機械輸出組合 2016.8.29.

平成28年6月の機械輸出額は3兆9,461億円、対前年同月比5.7%減と、9ヶ月連続でマイナスとなった。これは、①その他地域向けを除いた5地域で伸び率がマイナスとなったこと、②自動車、産業機械、電子デバイス等主要な輸出業種のほとんどがマイナスとなったことなどによる。為替要因が6.8%の減少寄与要因だったことを考慮すると、実質的な伸び率は1.2%増とプラスとなった。平成28年7月の為替・営業日要因は17.6%の減少寄与要因となっているが、8月18日発表の貿易統計速報による簡易計算では7月の機械輸出は13.4%減であった。

1. 全商品貿易動向～輸出は9ヶ月連続、輸入は18ヶ月連続でマイナス～

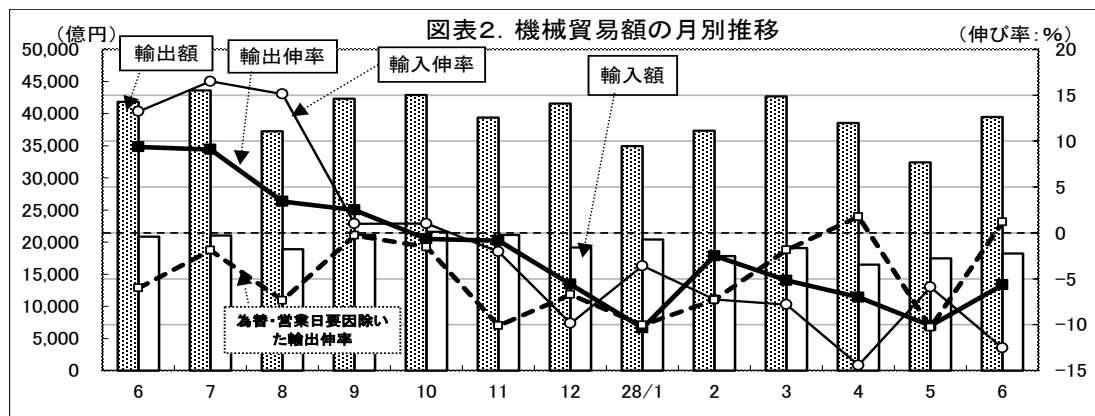
- 平成28年6月の全商品輸出額は**6兆258億円**、前年同月比(以下同じ)**7.4%減**と9ヶ月連続でマイナスとなった(5月11.3%減)。これは、全輸出額の約11%を占める鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(14.5%減)、17%の電気機器(7.4%減)、10%のプラスチック・有機化合物等化学製品(10.4%減)等が大きくマイナスとなったためである。
- 輸入額は**5兆3,327億円**、**18.8%減**と18ヶ月連続でマイナスとなった(5月13.8%減)。これは、全輸入額の約17%を占める原油等鉱物性燃料(36.8%減)が原油価格下落等で大幅に減少したことに加え、17%を占める電気機器(10.6%減)、10%の原料別製品(17.4%減)、一般機械(15.4%減)が減少したことによる。
- この結果、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は、6,931億円の黒字となった。(5月は406億円の赤字)。



2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出は9ヶ月連続でマイナス～

- 全商品輸出額の約65%を占める6月の機械輸出額は**3兆9,461億円**、**5.7%減**と9ヶ月連続でマイナスとなり(5月10.1%減)、その水準は、リーマンショック前(2008年6月)と比べると**82.5%**となって、前月に比べて10.6ポイント改善した(5月71.9%)。なお、為替・営業日要因を除いた**実質的な伸び率は1.2%増**であった。
- 一方、全商品輸入額の約34%を占める機械輸入額は、**1兆8,240億円**、**12.6%減**と8ヶ月連続でマイナスとなった(5月5.9%減)。リーマンショック前(2008年6月)の水準と比較しても8.2%増となっている。

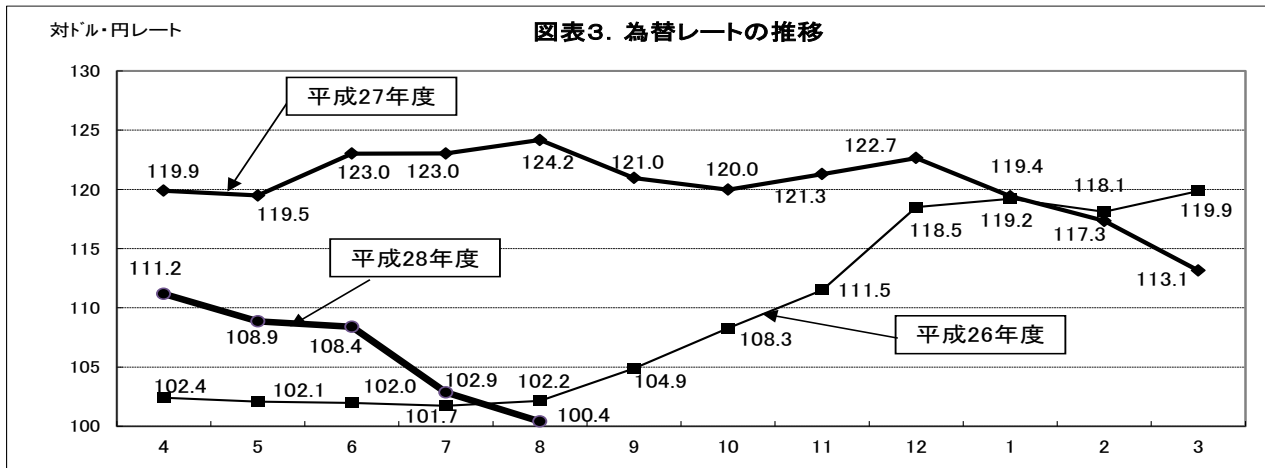


(2) 為替・営業日動向～6月は6.8%の減少要因、7月は約9.4%の減少要因～

1) 6月は1ドル=108.4円となり、前年に比べ11.9%の円高となった。また、対ユーロは121.8円と前年に対して11.0%の円高となり、合わせて約6.8%の為替減少要因となった。営業日は前年と同じため、合計で約6.8%の減少要因となる。6月の輸出額は5.7%減であったことから、実質的伸び率は1.2%増とプラスとなった(5月10.3%減)。

2) 7月は1ドル=102.9円で前年比16.3%の円高、対ユーロでは114.6円で前年比16.5%の円高となり、合計で合わせて約9.4%の為替減少要因となった。営業日は前年より2日少ないため、9.1%の減少要因となり、合計で約17.6%の減少要因となる。

3) 8月は、対ドルが8月25日17:00時点の100.4円とすれば、前年に比べて19.2%の円高、また、対ユーロは113.2円で17.0%の円高となり、合わせると約10.9%の為替減少要因となる。営業日は前年より1日多いため、4.8%の増加要因となり、合計で約6.6%の減少要因となる。



(3) 地域別動向～その他地域向けを除き、5地域向けで伸び率がマイナス～

1) 機械輸出額の地域的動きをみると、①全体の25.8%を占める最大輸出先の北米向けでは、全体の52%を占める自動車(4.3%減)をはじめ、産業機械(7.4%減)や航空機部品(17.7%減)等が減少して5.9%減となった。②19.8%を占める中国向けでは、産業機械(2.8%増)はプラスとなったものの、自動車(5.5%減)、電子デバイス(13.7%減)、光学機械(28.2%減)がマイナスとなって11.6%減となり、③15.0%のASEAN・南アジア向けは、インドネシア(18.9%減)、マレーシア(14.4%減)等が大幅に減少し、業種では、全体の25%を占める自動車(3.1%減)をはじめ、21%の産業機械(8.1%減)、電子デバイス(18.9%減)等がマイナスとなって5.6%減となった。④11.6%を占めるEU向けは、36%を占める自動車(5.6%増)がプラスとなったものの、産業機械(8.8%減)、白物家電等軽電気機械(2.7%減)等がマイナスとなって1.6%減となり、⑤9.7%を占める韓国・台湾向けは電子デバイス(0.2%増)がほぼ横這いだったものの、産業機械(10.4%減)、軽電気機械(11.3%減)、重電気機械(24.6%減)が大きくマイナスとなって10.6%減となった。⑥18.1%のその他地域向けでは、アフリカ(29.8%減)、中近東(18.1%減)向け等がマイナスとなる一方、ロシア東欧等(36.8%増)、中南米(20.5%増)向けがプラスとなり、機種では、56%を占める自動車(13.4%減)がマイナスとなったものの、船舶(2.1倍)、産業機械(15.9%増)等がプラスとなって2.6%増となった。

2) また、リーマンショック前の2008年6月の地域別輸出額と比較すると、100%を超えた地域はなく、ASEAN・南アジア、北米、中国向けが90%台、韓国・台湾向けが80%台、その他地域、EU向けが60%台となった。

図表4. 最近の地域別機械輸出動向

(単位: 億円)

	2016/4			2016/5			2016/6			対08年 6月比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	38,548	▲ 7.0	100.0	32,391	▲ 10.1	100.0	39,461	▲ 5.7	100.0	0.82
北米	10,064	▲ 6.8	26.1	8,123	▲ 9.2	25.1	10,180	▲ 5.9	25.8	0.94
中国	7,765	▲ 7.2	20.1	6,649	▲ 16.4	20.5	7,826	▲ 11.6	19.8	0.90
ASEAN・南アジア	5,752	▲ 11.5	14.9	4,924	▲ 10.8	15.2	5,903	▲ 5.6	15.0	0.98
EU	4,958	10.5	12.9	3,922	▲ 3.3	12.1	4,581	▲ 1.6	11.6	0.62
韓国・台湾	3,509	▲ 9.5	9.1	3,538	▲ 6.1	10.9	3,837	▲ 10.6	9.7	0.87
その他	6,500	▲ 12.4	16.9	5,235	▲ 9.7	16.2	7,134	2.6	18.1	0.68

は、2ヶ月連続で前年比10%以上プラス。

図表5. 韓国・台湾/ASEAN・南アジア/その他地域向け機械輸出の推移(月別)

(金額単位:億円、%)

国名	2016/3		2016/4		2016/5		2016/6	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
韓国	2,019	▲ 11.8	1,798	▲ 11.0	1,620	▲ 9.8	1,773	▲ 14.2
台湾	2,052	1.0	1,711	▲ 7.9	1,917	▲ 2.8	2,063	▲ 7.1
ASEAN・南アジア								
タイ	1,544	▲ 11.3	1,535	▲ 1.8	1,208	▲ 14.1	1,492	▲ 7.1
シンガポール	1,137	▲ 8.5	925	▲ 9.6	868	▲ 1.8	1,072	▲ 0.1
インドネシア	675	▲ 25.3	562	▲ 27.5	582	▲ 7.6	513	▲ 18.9
マレーシア	742	▲ 9.9	681	▲ 10.8	546	▲ 13.1	627	▲ 14.4
フィリピン	636	▲ 11.9	633	1.1	567	▲ 8.6	650	▲ 1.3
ベトナム	664	▲ 13.1	624	▲ 26.3	513	▲ 16.9	733	9.4
インド	499	1.8	382	▲ 13.7	317	▲ 10.0	451	11.1
パキスタン	154	2.7	145	9.1	118	6.6	137	8.8
その他地域								
中南米	2,583	▲ 5.8	2,202	▲ 10.6	1,638	▲ 14.8	2,467	20.5
中近東	2,114	▲ 15.1	1,675	▲ 21.7	1,450	▲ 5.4	1,792	▲ 18.1
大洋州	1,100	▲ 7.8	1,205	6.4	937	▲ 13.4	1,264	▲ 1.4
ロシア東欧等	928	▲ 7.4	792	▲ 24.8	730	4.9	1,070	36.8
アフリカ	675	▲ 29.3	554	▲ 15.5	455	▲ 17.4	469	▲ 29.8

は、2ヶ月連続で前年同月比プラス(10%以上)

(4)業種別動向～21業種中4業種がプラス。二桁減は6業種～

1)業種別では、全21業種中プラスとなったのは4業種のみで、前月より3業種増加した。業種では、全体の約36%を占める自動車(5.9%減)、17%の産業機械(4.0%減)、7%の電子デバイス(11.4%減)等の主要輸出業種をはじめ、17業種がマイナスとなり、二桁減の業種も6業種あった。プラスとなったのは、農業機械(18.5%増)、船舶(18.0%増)、航空機部品(16.5%増)、軽機械(1.3%増)の4業種であり、この結果、機械全体で5.7%減となった。

2)リーマンショック前の水準を超えたのは航空機部品、軽機械、鉄道車両、医療機械、ベアリングの5業種で前月より3業種増加し、他方、民生用電子機械、電子計算機、産業車両が40%台の低い水準にある。

図表6 上位21業種の輸出額の動き

(単位:億円、%)

業種名	2016/4			シェア	2016/5			シェア	2016/6			対08/5比
	金額	伸び率	金額		伸び率	金額	伸び率		金額	伸び率	金額	
自動車	13,603	▲ 6.3	35.3	自動車	11,006	▲ 3.1	34.0	自動車	14,108	▲ 5.9	35.8	0.84
産業機械	6,857	▲ 2.7	17.8	産業機械	6,129	▲ 6.2	18.9	産業機械	6,843	▲ 4.0	17.3	0.91
電子デバイス	2,916	▲ 10.8	7.6	電子デバイス	2,528	▲ 20.0	7.8	電子デバイス	2,931	▲ 11.4	7.4	0.75
軽電気機械	2,022	▲ 6.9	5.2	軽電気機械	1,614	▲ 17.4	5.0	軽電気機械	1,954	▲ 6.2	5.0	0.81
重電気機械	1,843	▲ 16.0	4.8	重電気機械	1,543	▲ 14.7	4.8	重電気機械	1,860	▲ 7.0	4.7	0.86
軽機械	1,655	▲ 2.2	4.3	軽機械	1,367	▲ 6.5	4.2	軽機械	1,676	1.3	4.2	1.24
民生用電子機械	1,447	▲ 10.1	3.8	船舶	1,215	▲ 10.8	3.8	船舶	1,530	18.0	3.9	0.81
船舶	1,444	21.7	3.7	民生用電子機械	1,178	▲ 19.6	3.6	民生用電子機械	1,352	▲ 14.6	3.4	0.42
光学機械	1,118	▲ 18.2	2.9	光学機械	960	▲ 26.1	3.0	光学機械	1,071	▲ 21.2	2.7	0.84
建設機械	1,017	▲ 0.3	2.6	建設機械	848	▲ 1.8	2.6	建設機械	1,051	▲ 1.8	2.7	0.68
航空機部品	798	▲ 11.0	2.1	航空機部品	723	▲ 4.5	2.2	航空機部品	1,011	16.5	2.6	2.16
工作機械	593	▲ 40.1	1.5	工作機械	573	▲ 29.9	1.8	工作機械	693	▲ 29.9	1.8	0.80
通信機械	569	▲ 7.4	1.5	通信機械	447	▲ 22.5	1.4	通信機械	561	▲ 5.4	1.4	0.65
電子計算機	419	▲ 6.2	1.1	医療機械	345	▲ 11.1	1.1	医療機械	417	▲ 7.1	1.1	1.06
医療機械	398	▲ 3.4	1.0	電子計算機	341	▲ 17.7	1.1	電子計算機	412	▲ 10.7	1.0	0.43
ベアリング	369	▲ 15.1	1.0	ベアリング	317	▲ 19.7	1.0	ベアリング	377	▲ 12.6	1.0	1.05
陸用内燃機関	336	▲ 13.8	0.9	陸用内燃機関	289	▲ 17.2	0.9	陸用内燃機関	337	▲ 0.8	0.9	0.86
農業機械	205	7.7	0.5	繊維機械	160	▲ 10.9	0.5	農業機械	199	18.5	0.5	0.99
繊維機械	158	▲ 0.9	0.4	農業機械	156	▲ 8.1	0.5	繊維機械	175	▲ 0.9	0.4	0.73
鉄道車両	124	154.4	0.3	産業車両	87	▲ 18.7	0.3	産業車両	121	▲ 7.2	0.3	0.49
産業車両	103	▲ 24.1	0.3	鉄道車両	72	84.5	0.2	鉄道車両	111	▲ 1.1	0.3	1.13
21業種合計	37,994		98.6	21業種合計	31,825		98.3	21業種合計	38,789		98.3	0.82

は2ヶ月以上連続で10%以上増加。・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン
 ・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品 ・電子計算機:パソコン、HDD・プリンター等部品 ・軽機械:試験・検査機、理化学用機器
 ・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品
 ・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(5)機種別動向～農業機械、船舶、産業用ロボット等が大幅増、工作機械等が大幅減～

- 1)10%以上の伸び率を示した機種は5機種(前月より3機種増)で、①北米向け**農業機械**(18.5%増)、②その他地域向け**船舶**(18.0%増)、③中国、北米向け**産業用ロボット**(17.2%増)、④北米向け**航空機部品**(16.5%増)、⑤特に中国向けが伸びた**半導体製造装置**(12.6%増)であった。
 2)一方、工作機械(29.9%減)をはじめ、マイナス伸び率上位5機種が20%以上の大幅な減少であった。

図表7. 伸び率上位機種(月50億円以上、前年比伸び率10%以上、10機種以内) (単位:億円、%)

2016/4			2016/5			2016/6		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
鉄道車両	124	154.4	鉄道車両	72	84.5	農業機械	199	18.5
半導体製造装置	1,522	26.1	半導体製造装置	1,511	26.9	船舶	1,530	18.0
船舶	1,444	21.7	機種合計	1,583	*4.9%	産業用ロボット	157	17.2
機種合計	3,090	*8.0%				航空機部品	1,011	16.5
						半導体製造装置	1,621	12.6
						機種合計	4,518	*11.5%

は、2ヶ月連続で上位機種 * 機種合計の%は輸出額に占める割合
 通信機械部分品:ゲートウェイ、ルーター等 受信変換・その他送受信:ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連機器
 理化学用機器:物理・化学分析用機器の部品、電気式分析機器等 電動機:業務用モーター
 その他の光学機器:レーザー、半導体検査装置等 その他の重電気機器・部分品:重電機器部分品、交通管制用機器

図表8. マイナス伸び率上位機種(月10億円以上、10%減以上、10機種以内) (単位:億円、%)

2016/4			2016/5			2016/6		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
発電機	65	▲52.8	通信機械部分品	194	▲32.7	工作機械	693	▲29.9
工作機械	593	▲40.1	工作機械	573	▲29.9	その他の光学機器	884	▲23.2
原動力機械	379	▲27.6	写真機の部分品・附属品	113	▲28.2	デジカメ・ビデオ	335	▲22.1
産業車両	103	▲24.1	その他の光学機器	790	▲26.3	金属加工機械	224	▲20.7
通信機械部分品	234	▲20.6	その他の重電気機器・部分品	341	▲24.4	磁気カード・ディスク等	135	▲20.6
その他の光学機器	923	▲19.5	印刷・製本機械	747	▲24.1	貨物自動車	794	▲19.9
その他の重電気機器・部分品	429	▲16.8	電気・電子計測器	313	▲24.0	電動機	133	▲17.9
デジカメ・ビデオ	335	▲16.6	金属加工機械	209	▲24.0	写真機の部分品・附属品	121	▲15.4
貨物自動車	836	▲16.5	原動力機械	297	▲23.2	原動力機械	363	▲14.9
電池	196	▲15.2	TV	81	▲22.4	ベアリング	377	▲12.6
機種合計	4,093	*10.6%	機種合計	3,658	*11.3%	機種合計	4,059	*10.3%

は、2ヶ月連続でマイナス上位10位内 * 機種合計の%は輸出額に占める割合

(6)機械輸入動向～電子デバイス、電子計算機等が大きく減少～

- 1)6月の機械輸入伸び率は12.6%減と8ヶ月連続のマイナスとなった。電子デバイス(18.1%減)、電子計算機(20.7%減)をはじめ、上位12機種のうち10機種がマイナスとなった(5月は6機種がマイナス)。
 2)なお、輸入額が輸出額を上回っている機種は携帯電話、電子計算機、白物家電、医療機械、配電機器、受信変換・その他送受信、時計、TVとなっている。
 3)地域別機械輸入額は、全体の41%を占める中国(9.9%減)、ASEAN・南アジア(15.6%減)、北米(14.6%減)、EU(10.3%減)、韓国・台湾(18.5%減)、その他地域(9.2%減)の順であった。

図表9. 機械輸入額上位12機種 (単位:億円、%)

2016/4				2016/5				2016/6			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	1,931	▲20.5	11.7	電子デバイス	1,877	▲13.7	10.7	電子デバイス	2,056	▲18.1	11.3
電子計算機	1,652	▲9.5	10.0	電子計算機	1,444	▲13.0	8.3	携帯電話	1,605	▲33.2	8.8
航空機・部品等	1,004	▲13.3	6.1	航空機・部品等	1,147	8.3	6.6	電子計算機	1,548	▲20.7	8.5
乗用車	967	30.8	5.9	自動車部品	1,020	0.8	5.8	自動車部品	1,052	▲7.9	5.8
自動車部品	930	▲9.2	5.6	携帯電話	971	▲21.8	5.6	航空機・部品等	967	▲27.7	5.3
白物家電	701	▲9.5	4.2	乗用車	859	7.4	4.9	乗用車	907	4.9	5.0
携帯電話	664	▲45.8	4.0	白物家電	823	0.3	4.7	白物家電	812	▲16.1	4.5
医療機械	576	▲10.3	3.5	医療機械	612	13.4	3.5	医療機械	624	▲0.2	3.4
配電機器	454	▲13.7	2.7	配電機器	472	▲4.8	2.7	配電機器	497	▲14.6	2.7
受信変換その他送受信	395	▲24.7	2.4	受信変換その他送受信	448	▲7.5	2.6	受信変換その他送受信	447	▲22.0	2.5
時計	357	9.3	2.2	その他の配電制御装置	345	▲8.4	2.0	その他の配電制御装置	352	▲14.1	1.9
その他の配電制御装置	325	▲19.5	2.0	風水力機械	332	1.0	1.9	風水力機械	347	▲10.5	1.9
12機種合計	9,956		60.3	12機種合計	10,350		59.2	12機種合計	11,214		61.5

は対前年比が2ヶ月連続で10%以上増加。・白物家電:民生用電気機械
 ・受信変換その他送受信:ネットワーク関連機器 ・その他の配電制御装置:スイッチ、配電盤、制御盤等